

# 戸田工業株式会社 岡山サイト 環境活動報告書(2022年度)

作成日：2023年11月30日

1. 当サイトの概要
2. 当サイトの沿革
3. 品質・環境・安全衛生方針
4. 環境マネジメントシステムの状況
5. 環境活動計画の実績及び状況
6. 環境に関する規制遵守の状況
7. グリーン調達への取組み
8. 緊急事態への対応
9. 地域との交流

——この報告書に関する問い合わせ先——

岡山事業所 環境管理責任者

TEL:086-724-0526 FAX:086-724-1688

## 1. 当サイトの概要

サイトの範囲：戸田工業株式会社 岡山事業所

代表者名：井上 隆志（岡山事業所長）

所在地：〒709-3124 岡山県岡山市北区建部町小倉 822 番地  
TEL:086-724-0526 FAX:086-724-1688

事業概要：顔料用酸化鉄及び機能性酸化鉄の製造

事業規模：4,537 トン(2022 年度実績)

従業員数：48 名(協力会社を含む) ※2023 年 3 月 31 日

敷地面積：26,980 平方メートル



## 2. 当サイトの沿革

- 1823年 岡山県後月郡西江原村（現：井原市）にて弁柄製造を開始。
- 1933年11月 広島市横川町3丁目において戸田工業株式会社を設立。
- 1954年11月 吉備工業(株)と合併し、戸田工業(株)岡山工場となる。
- 1967年11月 JIS表示認可工場として認可。（許可番号：667036号）
- 1971年12月 岡山工場乾式焼成法による弁柄の製造法を廃止し、小野田工場に無公害湿式合成法による弁柄製造に切替える。
- 1974年10月 易分散弁柄&着色材料の生産を開始する。（EDシリーズ）
- 1989年10月 フェライト高純度酸化鉄の生産設備を設置する。
- 1993年4月 建材及び道路用着色材料の高分散化と自然色顔料に対応するECシリーズの生産を開始する。
- 1997年7月 戸田工業(株)より分社独立し、戸田ピグメント(株)となる。
- 1999年12月 ISO-9001の認証を取得する。
- 2000年5月 日本弁柄工業(株)の顔料部門と合併する。
- 2005年5月 カラーアスファルト用CS-PHALTを生産開始する。
- 2013年5月 ISO-14001認証を取得する。
- 2015年11月 「べんがら館」を設置する。
- 2021年4月 戸田工業(株)と合併し戸田工業(株)岡山事業所となる。

### 3. 品質・環境・安全衛生方針

#### 1. 方針

継続的改善活動を展開して

- 1) 顧客の信頼と満足を得る品質を提供する
- 2) 地域環境の保全に貢献する
- 3) 安心・安全な職場環境を築く

#### 2. 活動指針

- 1) 顧客のニーズを的確に発掘及び把握して、迅速に実現していく。
- 2) 法規制及び顧客を含む全ての利害関係者の要求事項を遵守する。
- 3) 目標を設定し、重点項目として取り組むとともに、定期的に見直す。
- 4) パフォーマンス向上のためマネジメントシステムを継続的に改善する。
- 5) パフォーマンスを監視し、環境汚染及び負傷・疾病を予防するとともに、持続可能な資源の利用、気候変動の緩和及び気候変動への適応、並びに生物多様性及び生態系保護等に努める。
- 6) 教育・訓練を通じて、自らの役割の重要性について意識を高める。

岡山事業所長 井上 隆志

## 4. 環境マネジメントシステムの状況

- |                |   |
|----------------|---|
| (1) システム構築の状況  | JIS Q 14001:2015 (ISO-14001) 認証<br>初回登録 2013 年 5 月 13 日           |
| (2) 環境管理責任者    | 業務グループリーダー  |
| (3) 環境担当部門     | 業務グループ<br>(安全衛生, 環境, 防災, CSR, 廃棄物等)<br>生産技術 1 グループ<br>(環境, エネルギー) |
| (3) 安全衛生推進会議   | 安全衛生、環境、防災に関する委員会<br>(毎月 1 回)                                     |
| (4) CSR 環境委員会  | 全社委員会にて活動進捗報告<br>(毎月 1 回)   |
| (5) 実績検討会      | 事業所全体の環境活動進捗報告<br>(毎月 1 回)  |
| (6) マネジメントレビュー | サイト経営者に環境活動進捗報告及び<br>状況の変化を報告し対応を検討<br>(年 2 回)                    |

## 5. 環境活動計画の実績及び状況

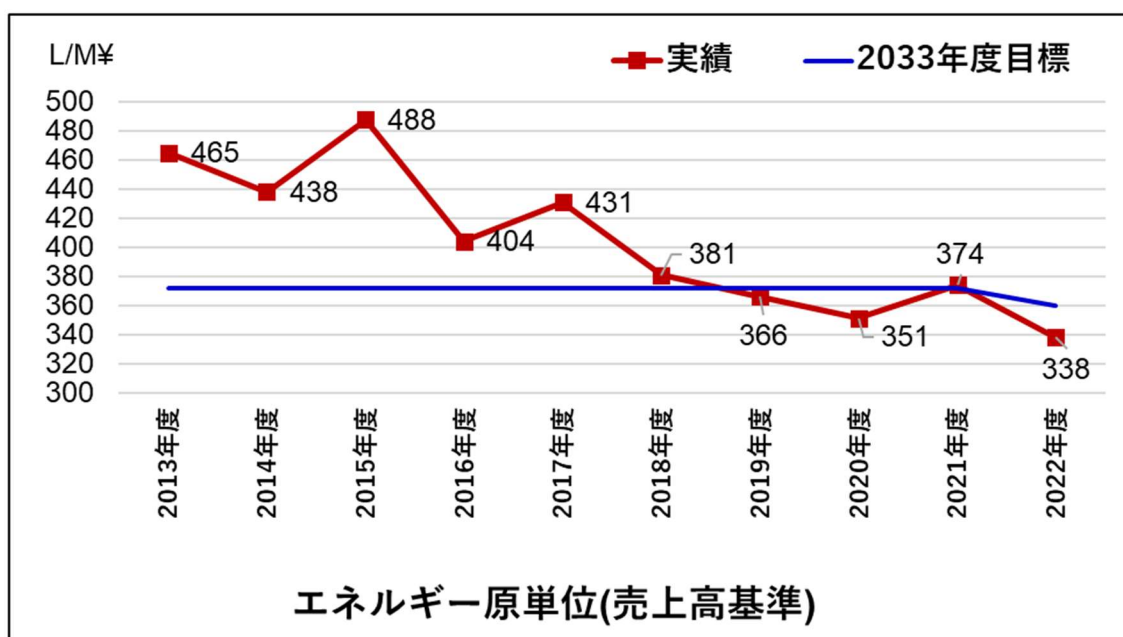
会社設立 100 年の節目となる 2033 年に向け『2033 年ありたき姿』を役員、従業員でサステナビリティ（持続可能性）4 原則の視点から討議し、それらを基に『環境ビジョン 2033』を策定しました。

当サイトにおいてもこの活動を推進し、より良い社会の実現の為、取組みを進めています。



### (1) エネルギー原単位の削減

2033 年度目標 2013 年度対比 20%削減 目標値 360L/M¥



(実績・結果)

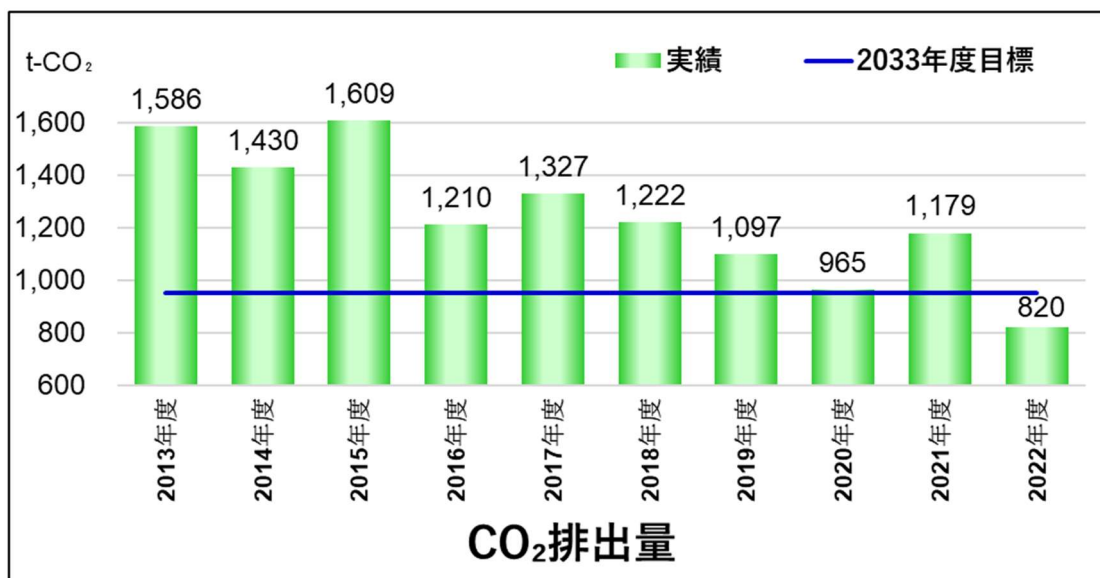
2022 年度実績 338L/M¥

(取組み内容)

- ・ バンド乾燥機の熱交換器を熱交換効率の高い機種に更新することにより、エネルギーコストを削減することができました。

## (2) CO<sub>2</sub>排出量の削減

2033 年度目標 2013 年度対比 40%削減 目標値 952t-CO<sub>2</sub>



(実績・結果)

2022 年度実績 820t-CO<sub>2</sub>

(取組み内容)

- ・ 空気調和器の定期的な更新により機能性が高まることで燃料使用量の削減、ひいてはCO<sub>2</sub>排出量を軽減することができました。
- ・ 2023 年度はCO<sub>2</sub>フリー電力へ切替えました。

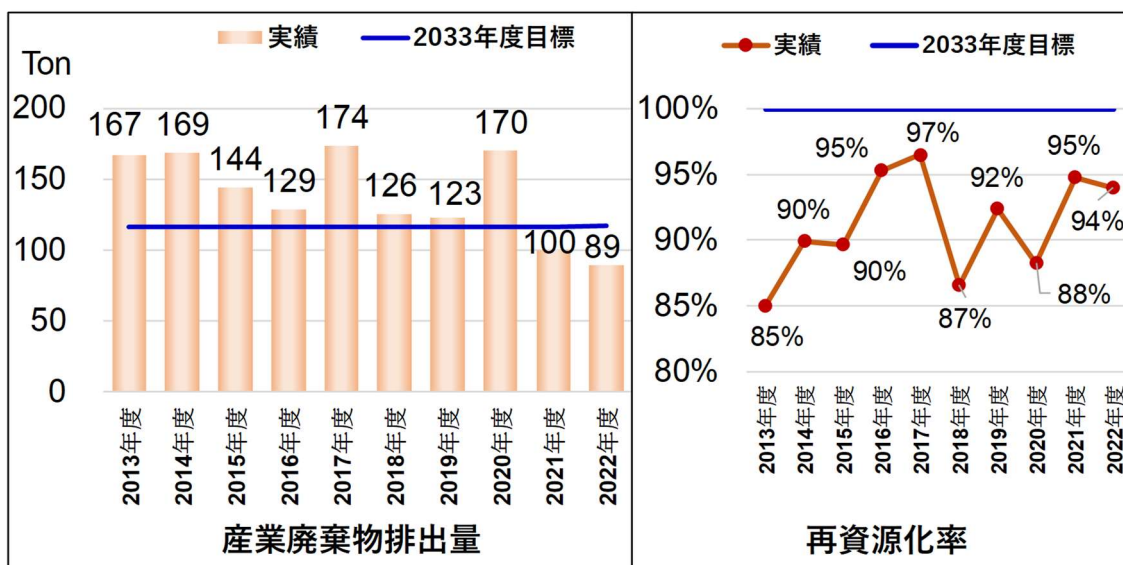
### (3) 産業廃棄物削減と再資源化率向上

廃棄物量 2033 年度目標 2013 年度対比 30%削減

目標値 117 トン

再資源化 2033 年度目標

目標値 100%



(実績・結果)

2022 年度実績 廃棄物量 89 トン(目標クリア)

再資源化率 94.38%

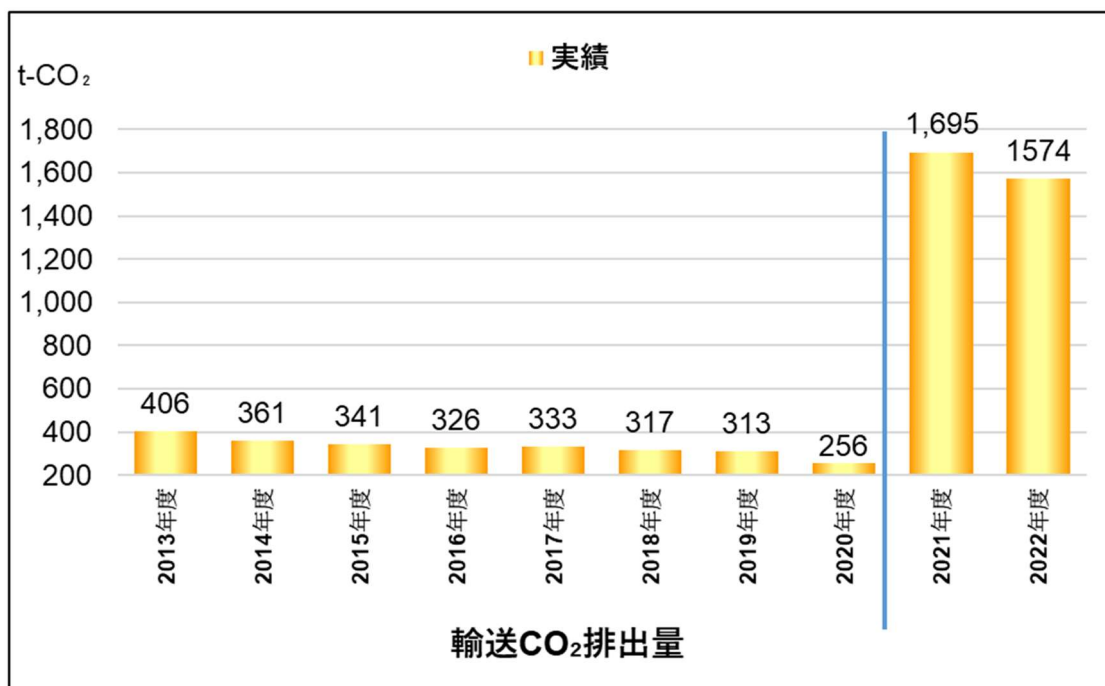
(取組み内容)

- ・再資源化が可能な処理方法の検討や業者選定を進めています。
- ・廃棄粉を減らす為に、原単位の改善活動、原材料の有効な利用を進めています。
- ・今年度産業廃棄物排出量が大幅に減少した原因は、汚泥として処理する廃棄粉の回収が年度末までに完了出来なかった(越年した)ことによります。



## (4) 輸送 CO<sub>2</sub> 削減

2013 年度～2020 年度は従来トンキロ法により算出しておりましたが、2022 年度に見直しを行ない、2021 年度まで遡り以降は改良トンキロ法にて算出しております。



(実績・結果)

2022 年度実績： 1,574 t-CO<sub>2</sub> (改良トンキロ法換算)

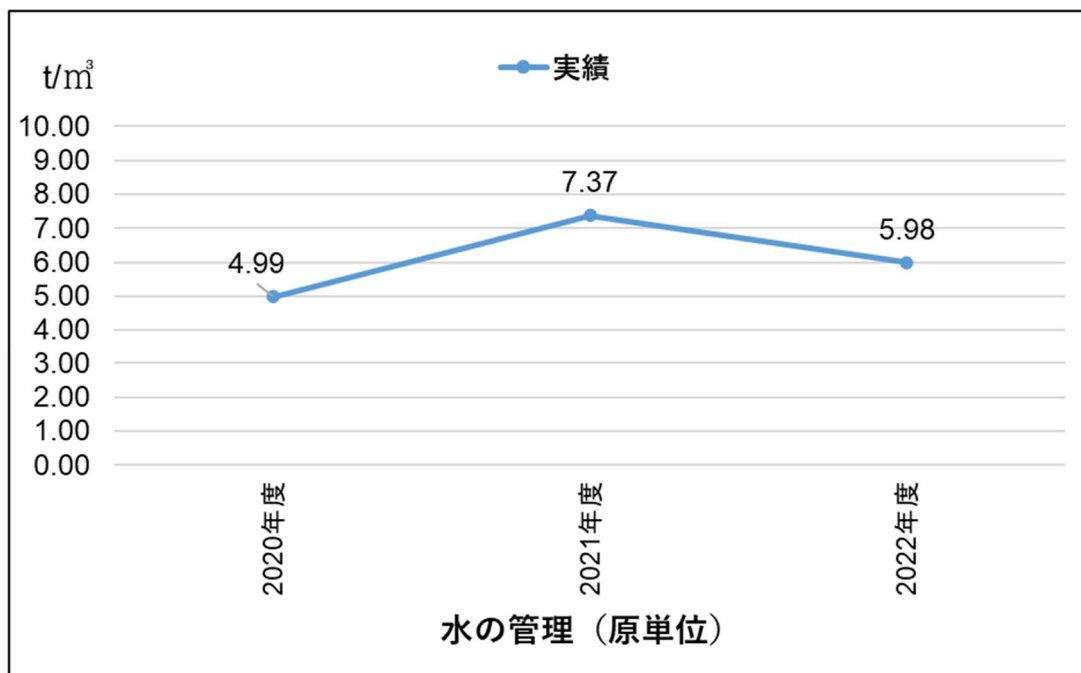
(取組み内容)

- ・当サイトでは、3 年前より進めている「まとめ納入・まとめ輸送」を継続し輸送効率を含めた CO<sub>2</sub> 削減に取り組んでおります。



## (5) 水の管理

当サイトで使用する水の使用量を監視しており、原単位向上への取組みを進めております。本年度より新設した管理項目となります。



## (6) 騒音の管理

年2回行われる作業環境測定にて各所で騒音測定を実施しております。管理区分Ⅱ以上の結果になった箇所については原因を特定し、早期に適切な対応を行なっております。

## 6. 環境に関する規制遵守の状況

当サイトでは、2022年度、環境関連法規制の違反はありません。  
当サイトで管理している主な環境関連法規制は以下のとおりです。

法律等の名称	対応・遵守状況
環境基本法	基本法として管理しています。
生物多様性基本法	基本法として管理しています。
大気汚染防止法	当サイトは国法の規制は受けませんが、大気関係のあらゆる規制を遵守しています。
水質汚濁防止法	当サイトの排水総量は最大 530 m <sup>3</sup> /日であり、水質関係のあらゆる規制を遵守しています。
瀬戸内海環境保全特別措置法	当サイトは瀬戸内海に面しており、適用を受け、遵守しています。
騒音規制法	当サイトは国法の規制は受けませんが、敷地境界での騒音値を監視しています。
振動規制法	当サイトは国法の規制は受けませんが、敷地境界での振動を監視しています。
岡山市環境保全条例	大気・水質・騒音・振動についての規制を遵守しています。
P R T R 法	法を遵守し、排出量の把握をしています。
労働安全衛生法	安全管理者・衛生管理者を選任し、月例の安全衛生委員会を開催しています。また特定化学物質、有機溶剤、ボイラーの取扱作業主任者を選任し、安全衛生教育、作業環境測定、健康診断等いずれも適正に実施しています。
毒物及び劇物取締法	毒劇物を有しており、適切な管理を行っています。
高圧ガス保安法	当サイトでは第二種貯蔵所を有している為、高圧ガス取り扱い責任者を選任して安全を期しています。
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物処理責任者及び特別管理産業廃棄物責任者を選任し、廃棄物を適正に処理しています。

## 7. グリーン調達への取組み

戸田工業グループの調達方針に「グリーン調達」を掲げており、業務グループを中心に取り組んでいます。

原料中に含まれる環境有害化学物質の管理をサプライヤーに要請し、サイト内でも実測管理を行なっています。

輸送業者に対しては環境に関する指導を行いアイドリングストップ運動等の活動を積極的に推進しています。

事務用品、工場備品については、エコ商品を積極的に購入しています。

あわせて「紛争鉱物に関する基本方針」を定め、取引先の皆様の協力も得ながら、環境や人権に配慮した調達活動を行っています。

## 8. 緊急事態への対応

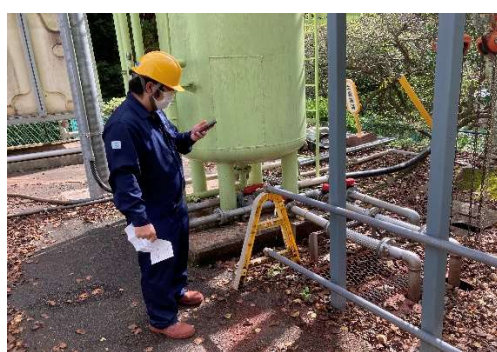
環境に影響に与える可能性のある潜在的な緊急事態及び事故を特定し、その対応を「防災規定」で定めています。

緊急事態が発生した場合に迅速に対応するため、「緊急事態対応手順」を用いて、訓練を年1回以上行なっています。

赤水流失防止訓練 2022年6月13日



酸の漏洩訓練 2022年10月18日



避難訓練 2022年12月6日





## 9. 地域との交流

当サイトでは、地域貢献活動を行っています。

### 近隣福祉施設へのアルミ缶の提供

当サイトで排出されたアルミ缶を福祉施設へ提供しています。

### 近隣施設へのペットボトルキャップの提供（エコキャップ活動）

当サイト内で排出されたペットボトルキャップを収集、近隣施設へ提供しています。（ペットボトルキャップ約2kgでポリオワクチン1人分に相当）

### 地域貢献活動の継続

当サイトのある建部町小倉地区では、地域住民の皆さまと共同で、道路側溝の清掃活動を行なっています。落ち葉や腐葉土化した泥が道路側溝に溜まった状態で放置すると、雨水が道路を覆い、川のようになるためです。

この付近の道路は小学校の通学路であり、児童の安全確保のためにも重要な活動です。以前より地域住民の皆さまが能動的に清掃活動をしてくださっていましたが、当該地域の高齢化や過疎化の進行により、この清掃活動の負荷が大きくなっていました。

このような事情を鑑み、当サイトがISO-14001を取得した2013年より、地域住民の皆さまと岡山事業所の社員が共同で清掃活動を行なっています。活動後は、清々しい気持ちで地域住民の皆さまと笑顔で労い合い、解散することが定例となっています。

地域清掃活動：2022年12月2日



2022年12月7日



以上